

東京国際空港（羽田空港）D滑走路建設工事 ～台風11号による影響～

■ ト ピ ッ ク ス ■

国土交通省は、我が国空港ネットワークの拠点空港として極めて重要な位置を占める東京国際空港（羽田空港）において、新たに4本目の滑走路となる『D滑走路建設工事』について、平成22年10月末の滑走路の供用開始を目指し、24時間365日の昼夜連続施工により最速で工事を進めている。

今般、平成21年8月31日（月）の「台風11号」の関東接近に伴う影響を回避するため、安全を最優先として、工事関係作業船61隻（警戒船8隻含む）のうち、48隻を事前に基地港等に退避させ、残る5隻の大型作業船については工事現場海域の埋立護岸背後に避泊させた。

この台風対策により、全ての工事が8月30日からストップし、9月1日の全ての作業船の復旧完了まで計3日間の工事休止（工程遅延）が生じた。

幸いにして、今回の台風11号による被災等の影響は発生しなかった。

今後、引き続き、台風等に細心の注意を払いつつ、今回の工程遅延分を少しずつかつ確実に取り戻し、D滑走路の供用時期に影響が出ることのないよう、最速で工事を進めて行く予定。

注1： 24時間365日工程を基本としており、工程遅延に関しては、早期の工程回復は厳しいのが実態。天候に依存しながらも、少しずつかつ確実に工程を回復させる予定。

注2： 大型台風来襲の場合には、全作業船舶等を基地港等へ事前に完全退避させる必要があるため、5～7日程度の遅延が生じる危険性がある。

平成21年9月3日（木）

国土交通省関東地方整備局 東京空港整備事務所

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 東京空港整備事務所
D滑走路プロジェクト推進室 北川(俊)・今・腰原・寺田・船橋
住所 東京都大田区羽田空港3-5-7 メンテナンスセンターアネックス 5階
電話 03-5756-6573
HP <http://www.pa.ktr.mlit.go.jp/haneda/>